

無印良品

こたつ

形名 MK-1208V/DB/11
MK-1208V/N/11

取扱説明書

この取扱説明書(保証書付)を最後まで必ずお読みのうえ正しくお使いください。

又、ご使用前に必ず各部品(ヒーター・電源コード・脚の取り付け)が正常かどうか確認及び点検し、ご使用ください。

取扱説明書をお読みにになったあとはいつでも見られる所に保管してください。

保証書は裏表紙についています。

尚、この商品のご使用は日本国内でのみで、国外ではご使用いただくことができません。

This appliance is designed for domestic in Japan only and cannot be used in any other country.

もくじ




安全上のご注意	1-4
各部のなまえ	5
テーブルの組み立てかた	5
こたつ使用の準備	6
ご使用の順序	7
テーブルとしての使いかた	7
上手な使いかた	8
知っておいていただきたいこと	8
お手入れと保管のしかた	9
点検のお願い	9
仕様	10
アフターサービス	10
保証書	裏表紙

保証書付 裏表紙に
あります



安全上のご注意 (必ずお守りください)

ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害、財産への損害を未然に防止するため必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

●表示内容を無視して、誤った使い方をしたときに生じる内容を、3つに区分しています。

	危険	この表示の欄は、「人が死亡または重傷を負う可能性が差し迫って生じることが想定される」内容です。
	警告	この表示の欄は、「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は、「人が傷害を負う可能性及び物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「指示」内容です。

危険

■低温やけどや脱水症状を起こす恐れがあります。
次のような方がお使いの時は、特に注意する。



- 乳幼児・自分で温度調節のできない方、皮膚感覚の弱い方
- お子様・お年寄り・ご病人
- ねむけをさそう薬（睡眠薬・かぜ薬など）を服用された方
- 深酒をされた方・疲労の激しい方

●使用温度を低めにし、ときどき体を動かすなど使用状態に異常がないか常に周囲の方が注意してください。

低温やけどとは

比較的低い温度（40～60℃）でも長時間皮膚の同じ場所に触れていると、赤い斑点や水ぶくれを起こすことをいいます。

※万一、低温やけどをされたときは、ただちに専門医の診断を受けてください。

仕様

形名	MK-1208V/DB/11 MK-1208V/N/11
ヒーターユニット 型番	MSF-500H(G)
電源	AC100V 50-60Hz
消費電力	510W
発熱体	石英管ヒーター
ファン・モーター	プロペラファン・誘導電動機
温度制御	サーモスタット(可変式)
安全装置	温度ヒューズ 129℃
コード	丸打ちコードタイプ 3 m 中間スイッチ付
寸法(天板つき) 外形×奥行×高さ	楕円形 約 72×120×38cm

目盛	強	弱
電気代 (1時間あたり)	約4.2円	約1.8円
消費電力量(1時間あたり)	約190Wh	約80Wh
側面中央空気温度	約65℃	約37℃



※電気代及び、消費電力量は、室温15℃で厚さ約3cmの綿ふとんを使用し人が入らない状態で5時間運転した時の1時間当たりの平均値です。
電気代は目安として1KWh当たり=22円で計算してあります。
実際に使用されるときは、使用状態や環境により多少異なります。
※側面中央空気温度は電気用品安全法に定められた条件での測定値です。

アフターサービス

- こたつ用ヒーターユニットの保証期間は、お買い上げいただいた日から1年間です。
- この取扱説明書について保証書の所定事項の記入をご確認の上、よくお読みいただき、大切に保存してください。
- 保証期間に修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店まで保証書を添えて製品をご持参ください。保証書の記載内容により、販売店で修理いたします。
- 保証期間経過後の故障につきましては、販売店にご相談ください。修理によって機能が回復可能な場合は、ご要望により有料にて修理をうけたまわります。
- この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年間です。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 転居や贈答品などでお困りの場合、その他アフターサービスについてご不明の点は、お買い上げの販売店または右記にお問い合わせください。

販売元	株式会社 良品計画
〒170-8424	東京都豊島区東池袋4-26-3
お客様室	☎ 0120-14-6404
	平日 10:00～21:00
	土・日・祝 10:00～18:00

電熱部販売元	メトロ電気工業株式会社 消費者相談サービス係
〒446-0045	愛知県安城市横山町寺田11番地1
	フリーコール 0800-300-0520
	電話 0566-75-5062

	★長年ご使用の電気こたつヒーターの点検を!	
	<p>こんな症状はありませんか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●スイッチを入れても、暖かくなるときがある。 ●こげくさいニオイがする。 ●運転中に異常な音や振動がする。 ●コードを動かすと通電したり、しななかったりする。 ●さし込みプラグ・コード・本体などが異常に熱くなる。 ●目盛りが「弱」でも異常に熱くなる。 ●その他の異常・故障がある。 	

お手入れと保管のしかた

●専用天板・やぐらのお手入れ

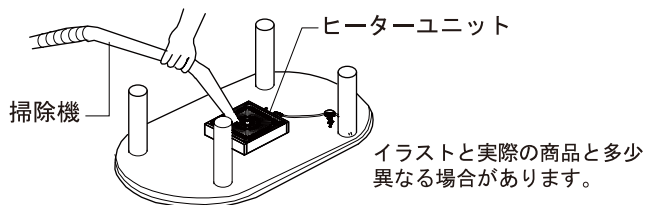
専用天板や、やぐらの汚れは、台所用中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸した布でふきとってください。

〔洗剤が残らないよう、からぶきをしてください。〕



●ヒーターユニットの清掃

- お手入れをするときは必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 保護カバーにごみやほこりが付着することがありますので時々、掃除機などで吸い取ってください。
- ほこりやごみが多量に付着したまま使用すると発煙する場合があります。



●保管

- 次の冬までしまっておく場合は、上記のお手入れをした後、ほこりをかぶらないようにして湿気の少ない場所に保管してください。
- 脚をはずした場合は、ボルトなどの付属品を紛失しないようにお気をつけください。

⚠️ ご使用上の注意

- 天板が濡れたまま、長時間放置しないでください。
- 濡れたままの布巾、濡れたカップ等を置いたままにしますと、天板が変色・変形する恐れがありますので、ご注意ください。
- 天板が濡れた場合は、乾いた布等で速やかに拭き取ってください。

濡れたまま 放置しない!

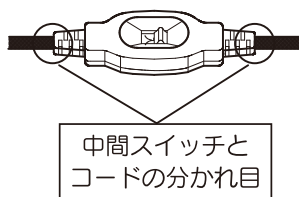
点検のお願い

●安全に長くご愛用いただくために、日頃から点検をおこなってください。

- 電源コードは消耗品ですので、お使いになるにしたがい徐々に傷んでいきます。
- お使いははじめから3~4年位で新しい電源コードにお取替えをおすすめします。
- 下記のような症状が見られた場合には、使用せずにお買い上げの販売店にご連絡ください。

このようなことはありませんか

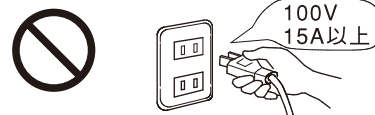
- ・電源コードの被覆がほつれたり・破損している。
- ・焦げたような臭いがする。
- ・電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- ・電源プラグ、器具用プラグ、電源コードがいつもより熱く感じる。
- ・電源プラグ、器具用プラグ、電源コードが変形・変色・破損している。
- ・ファンが回転しなかったり、保護カバーが変形している。
- ・ファンが回転しているが、暖かにならない。
- ・焦げたような臭いがする。
- ・ヒーターユニットから異常音が出る。



安全上のご注意 (必ずお守りください)

⚠️ 警告

●コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流100V以外での使用はしない



たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災・感電の原因になります。

●電源コード、プラグおよび中間スイッチを無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重い物を載せたり、踏みつけたり、加工したり、高温部近づけたり、傷つけるなどをしてしない



電源コードに無理な力を加えると、電源コードが傷み、断線、感電、ショート、発火、火災の原因となります。電源コードやプラグの修理は販売店にご相談ください。

●コードをたばねて通電しない



コードが過熱し、火災、感電の原因になります。

●ヒーターユニットの内部にピンなどの金属物や異物をいれない



感電や異常動作してけがの原因になります。

●改造や分解、修理は絶対にしない



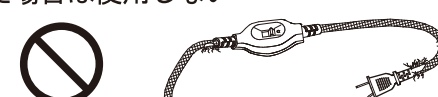
火災や感電、けがの原因になります。修理は販売店にご相談ください。

●電源プラグ（器具用プラグ）の接続が不完全なまま使わない



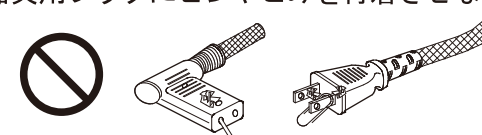
差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。感電や異常動作してけがの原因になります。

●こたつをご使用の際は必ず使用毎に、電源コードをよく点検し、外被のほつれ、コンセントの差し込みがゆるい等の異常があった場合は使用しない



異常なまま使用されますと、断線・感電・発火・火災等の原因になります。(特に、毎年ご使用を始める前には、より入念な点検をしてください。)

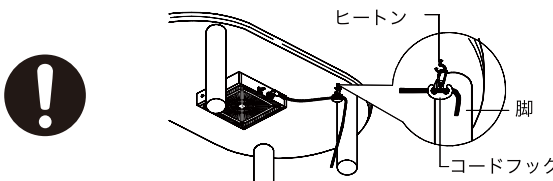
●器具用プラグにピンやごみを付着させない



感電・ショート・発火の原因になります。

●コードフックに付いている取付金具をヒートンに掛け電源コードを固定する

〔器具用プラグとヒートンの間は、電源コードを適切なたるみに調節し、長くたるませない。〕



電源コードの固定がないとこたつに入出力する際に、電源コードに足を引っ掛けたりして無理な力が加わり、断線・感電・発火・火災等の原因になります。

安全上のご注意 (必ずお守りください)

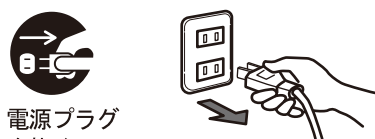
警告

●プラグのほこり等は定期的にとる



プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。プラグを抜き、乾いた布等でほこりをふきとってください。

●使用後は、必ず電源スイッチを「切」にして、電源プラグをコンセントから抜く



電源プラグを抜く けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。

●プラグを抜くときは電源コードを持たずに必ずプラグを持って抜く



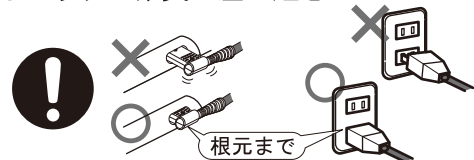
電源コードに無理な力を加えると電源コードが傷み、断線・感電・ショート・発火・火災等の原因となります。

●ぬれた手で、プラグの抜き差しはしない



ぬれ手禁止 感電・漏電・けが等の原因になります。

●プラグは確実に差し込む



差込が浅いと通電不良・火災の原因となります。使用毎によく点検してください。

●電源スイッチが「入」のままの電源プラグの抜き差しをしない



けがややけど、ショート・感電・発火の原因になる上、電源プラグ内蔵の電流ヒューズが溶断する恐れがあります。

●コード中間スイッチに水や醤油等をこぼさない



水ぬれ禁止 万一こぼしたときはショートや発熱により感電や火災・故障のおそれがありますので直ちに使用を中止し、販売店の点検を受けてください。

●スプレー缶等をやぐらの中に置かない



爆発や火災の原因になります。

●コードは中間スイッチは必ずこたつ布団の外に出す



コタツ出入りの際、踏みつけたり引っ掛けたりして無理な力が加わり、断線・感電・発火・火災等の原因となります。

●座ぶとんや衣類等をやぐらの中に入れて洗濯物等を乾燥しない



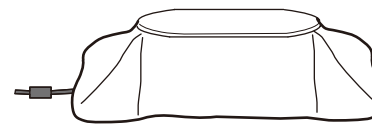
火災の原因になります。

●踏み台がわりにしたり、ゆすったり、強い衝撃をあたえない

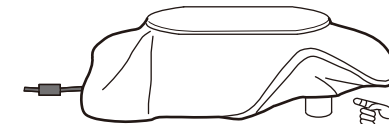


けがや故障の原因になります。

上手な使いかた



こたつふとんに上掛けを重ねるとさらに保温性が良くなります。



こたつから出たときなど、ふとんがめくれないように注意してください。

知っておいていただきたいこと

ヒーターユニット(本体)について

- この温風ヒーターユニットには、モーター及びファンが内蔵されておりますので、若干の回転音及び振動がありますが、異常ではありません。
- 初めてご使用になるときは、少し塗料の臭いや煙の出ることがありますが、異常ではありません。使用とともに次第に消えます。
- ファンヒーター付こたつをご使用の場合、磁気の影響により、卓上にあるワープロ、パソコン等の画面がブレることがございます。
- 器具用プラグ部が熱く感じますが本体(ユニット)からの熱によるもので異常ではありません。(通常約50℃の温度上昇があります。)
- 保護カバーはヒーターの熱により、変色することがあります。
- 通電中ときどき「カチッ」と音がしますが、これはサーモスタットの動作音で故障ではありません。

発熱体(石英管ヒーター)について

- ヒーターは石英管ヒーター使用のため、電源を入れてから暖まり始めるまでに20~30秒程度時間がかかります。
- ご使用中両側のヒーターが消えることがありますが、サーモスタットの作動によるもので正常な状態を示しています。

中間スイッチについて

- 電源コードの中間スイッチ部の「入」「切」操作時に、スパークによる光が見えることがあります。これは接点の接触時に発生するもので、製品の安全性には問題ありません。

天板の結露について

お部屋の湿度が高いときやふとんが湿っているとき、天板の裏側に水滴がつくことがあります。これは、ふとんの中の湿気が蒸発して結露するからです。水滴をタオル等でふきとってください。

結露がひどいとき

- 使用前にふとんをよく乾燥させる。
- 天板とふとんの間には木綿のバスタオル等吸湿性のよい物を敷く。

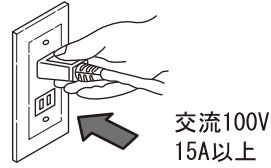
脱臭塗装について

- ヒーターユニットのヒーターカバーには耐熱脱臭塗料が塗布されておりますので、いやな臭いを分解しやわらげます。

ご使用の順序

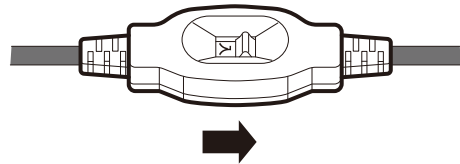
1. 電源プラグを差し込む

- 中間スイッチが必ず「切」になっていることを確認し、電源プラグを差し込む。
- コンセントは適正配線された専用のものを使用してください。



2. 電源スイッチを入れる

- 電源の「入」「切」は中間スイッチで行います。
- 中間スイッチを「入」にします。



3. 温度調節つまみをお好みの温度に合わせる

- 目盛りの位置は「強」から「弱」まで無段階になっております。
- 目盛りを「強」にするとこたつ内部が速く暖まります。
- こたつ内部が暖まりましたら、温度調節つまみでお好みの温度に調節してください。



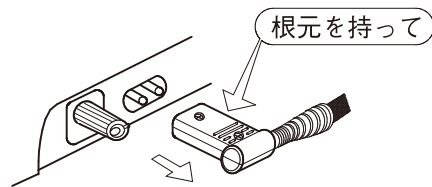
4. 使用後や外出するときは

- 中間スイッチを「切」にして必ず電源プラグを持ってコンセントから抜く。

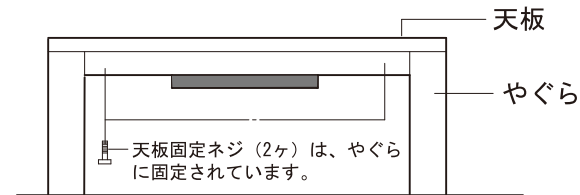
注意 電源が入らなくなった場合は電源コードプラグ内蔵の電流ヒューズが切れた可能性がありますので電源コードを交換してください。

テーブルとしての使いかた

1. 器具用プラグをはずします



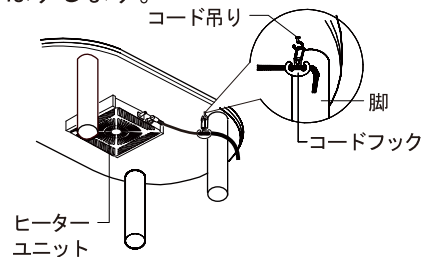
3. こたつふとんをはずし天板をのせ固定ネジで確実に固定する。



注意・テーブルの据え付け — 平坦な床面に置いてください。
 ・テーブルの上に加熱したやかん等を直接置かないでください。
 ・テーブルの上で食器やざらついた物をずらさないでください。キズがつきます。

2. 電源コードをはずします

コード吊りに引っかけてあるコードフックをはずします。



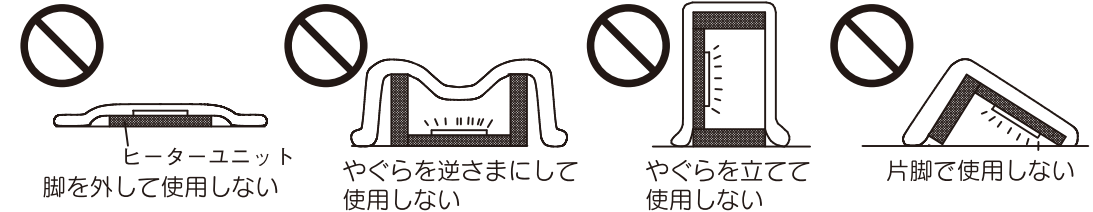
安全上のご注意 (必ずお守りください)

警告

- ふとんをやぐらの中に押し込んだり、半開きの状態で使用したり、こたつ使用中以外に座いすをこたつの中に入れてたまま使用しない (火災の原因になります。)



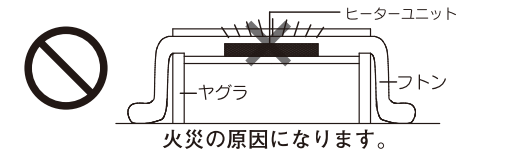
- 脚を外したり逆さにしたり、立てたりして使用しない (火災の原因になります。)



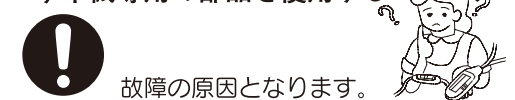
- 掘こたつやホットカーペット等の熱器具と併用しない



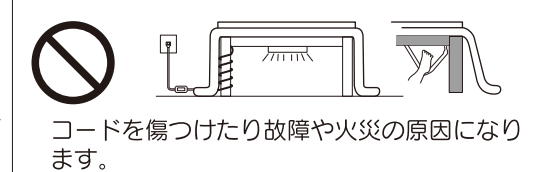
- ヒーターユニットを上向きにして取り付けない。



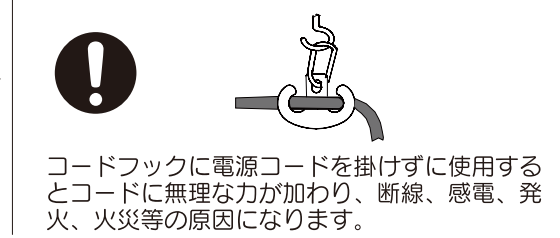
- ヒーターユニットや電源コードは、必ず本機専用の部品を使用する



- 電源コードを脚に巻き付けたり、コードに足をかけたりしない



- コードフックを掛けて使用する



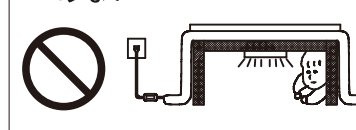
注意

- ペットはやぐらの中に入れてはいけない



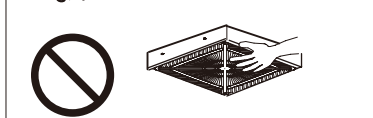
電源コードを傷つけたりして、故障や火災の原因になります。

- 通電中、ヒーターを見つめない



目に悪い影響を与える恐れがあります。

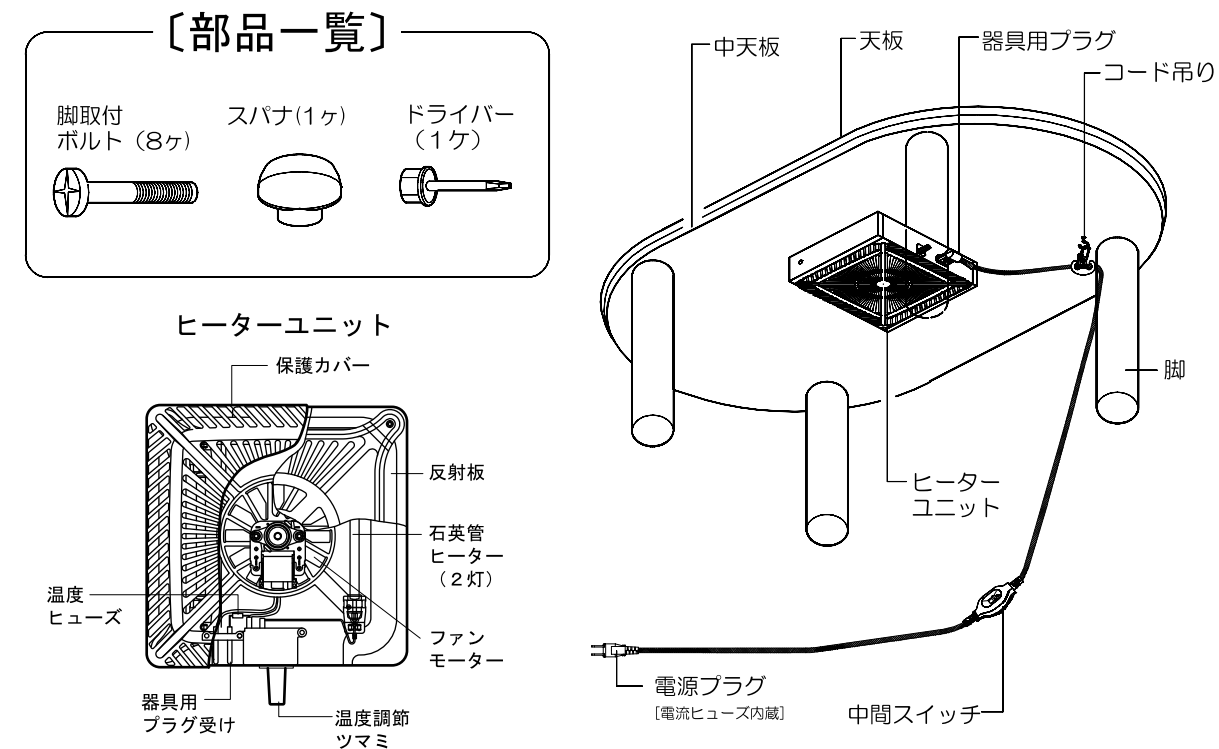
- 使用中や使用直後はヒーターユニットに直接触れない



やけどや炎症の原因となります。

- 本商品にぶつかりますと、けがをする恐れがありますので、小さなお子様や身体の不自由な方がおられるときは、特に注意してください。

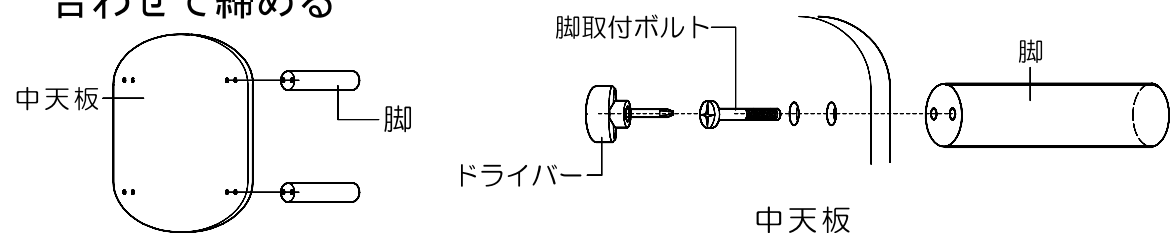
各部のなまえ



●イラストと実際の商品と多少異なる場合があります。

テーブルの組み立てかた

1. 中天板を立てて、脚を中天板の穴に合わせて中天板側から脚取り付けボルトを差し込み、ドライバーとスパナを組み合わせて締める



使用中はヒーターユニットが下向きになります。

お願い

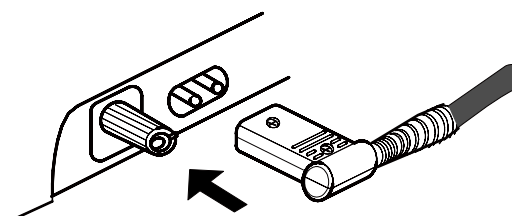
※使用中に脚取付ボルトがゆるむ場合があります。時々ドライバーで脚取付ボルトを締め直してください。



こたつ使用の準備

1. 器具用プラグを確実に差し込む

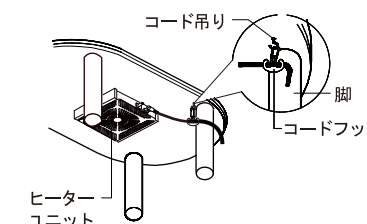
警告 差し込みが浅いと通電不良・火災の原因となります。



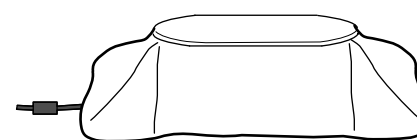
2. コードを固定する

●コードフックをコード吊りに引っ掛けてください。

コードがたるんだり、引っ張りすぎている場合は調整してください。

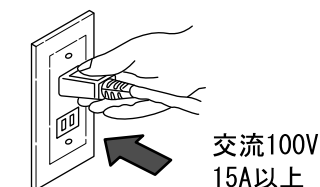


3. こたつふとんを掛け、天板を置く



4. 電源プラグを差し込む

●コンセントは適正配線された専用のものを使用してください。



標準的なセット

